学校番号	1016

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２、３年次
使用教科書	高校生の美術２（日本文教出版株式会社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰで学んだことを生活において実用的に使えるよう、自己や社会などを深く見つめる主題にしている。また、それぞれの主題の芸術的表現の原理を解説することで、美術文化について理解を深めることができるよう指導する。
・他者の作品を鑑賞し意見を交換することで、作品や作者の個性などについての多様な見方ができるようになり、個性豊かな美術に対する思考力を高められるよう指導する。
・芸術的表現の根本的な原理を軸に、しかしその枠に捉われない生徒自身の自由な発想で作品作りが積極的にできるよう個々の個性を伸ばす指導をする。

２　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。
【知識及び技能】
創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練ることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	レタリング基礎	【デザイン】 ワークシートでレタリングの基礎を学び、練習する。 レタリングの基本に基づいてオリジナルのレタリングをデザインし、清書する。	a: ：直定規による溝引きを効果的に行い、表現にあった使用をしている。 b:レタリングの基礎に基づいて、デザインによる効果を踏まえたうえで独自性のあるデザインにチャレンジしようとしている。 C: レタリングの変容と目的・効果に関心を持ち、創作に意欲を高めている。	ワークシート 作品	制作途中の作品	ワークシート 作品
	貝高フェスタのポスター制作	【デザイン】 ・アイデアスケッチ モチーフ選びや構成を考える。 ・制作 今まで学んだ技法を効果的に使い、制作する。	a:目的や意図に応じて材料や用具の特徴を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 b:目的や条件を満たすとともに、画材や表現形式の特性、モチーフや構成、配色の効果も考えて表現の構想を練っている。 c:ポスターの目的、機能を知り、美術による伝達の働きについて理解を深めようとしている。	ワークシート アイデアスケッチ 作品	制作途中の作品	ワークシート 作品
2	モダンテクニック	【絵画】 ・ワークシート 技法の名前や、やり方を学ぶ。 ・制作 アクリル絵の具を使い、デカルコマニーやスパッタリングなど、9 種類のモダンテクニックを行う。	a: 材料や用具の特徴を生かし、表現方法を工夫している。また、技術の名前や表現方法を理解できている。 b:想像力を働かせ、表現形式の特徴を生かして、配色を工夫するなど創造的な表現の構想を練っている。 c:絵の具の技法や多様な表現に関心を持ち、制作に取り組んでいる。	ワークシート 作品	制作途中の作品	ワークシート 作品

	コラージュを使った自画像	【絵画】 ・制作 モダンテクニックや雑誌等を使い、コラージュを行う。 それぞれの素材の良さを生かすよう指導する。	a: コラージュの特徴や技法による抽象表現の魅力を理解して制作に取り組んでいる。 b: 各自で、しっかりとしたテーマを決め、想像力を働かせ、表現形式の特徴を生かして、形体や色彩、構成などを工夫し創造的な表現の構想を練っている。素材の特徴を生かし、表現方法を工夫している。 c: コラージュの多様な表現に関心を持ち、意欲的に制作を進めている。	ワークシート 作品	制作途中の作品	ワークシート 作品
3	立体表現	【描写･デザイン】 主題となる言葉から連想し、クロッキーでイメージとデザインを整える 制作 決められた大きさのケント紙から主題からイメージした立体を美しく構成する。	a:ケント紙の性質を活かした表現になっているか。鑑賞者に伝える表現を目指す工夫をしているか。 b:イメージ・連想・構想のバランスが取れている表現ができているか。 c:主題から自らの世界観を作ろうと意欲を高めている。ことばと表現の関係性に着目し、自らの答えを出せるアプローチを持っている、または工夫しようとしている。	ワークシート 作品	クロッキー 作品	ワークシート 作品
	芸術鑑賞	【鑑賞】 レポート 貝校フェスタで展示されている作品の感想やアドバイスを書く。	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れるか。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢がある。	レポート	鑑賞活動の様子	鑑賞活動の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度